

製品名: TAF15 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04036**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 62 kDa; Observed MW: 77 kDa

抗原情報

遺伝子名	TAF15
別名	TAF15; RBP56; TAF2N; TATA-binding protein-associated factor 2N; 68 kDa TATA-binding protein-associated factor; TAF(II)68; TAFII68; RNA-binding protein 56
遺伝子 ID	8148
SwissProt ID	Q92804
免疫原	ヒト TAF15 の合成ペプチド

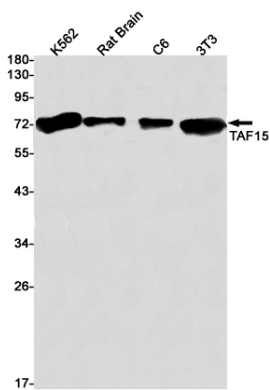
背景

RNA および ssDNA 結合タンパク質。異なるプロモーターにおける転写開始時に特定の役割を果たす可能性がある。RNA ポリメラーゼ II (Pol II) と共に転写開始前複合体に侵入することができる。

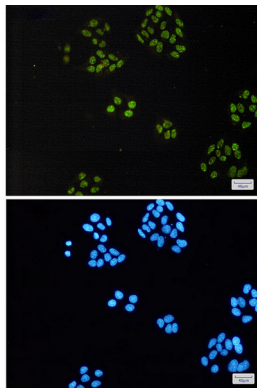
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

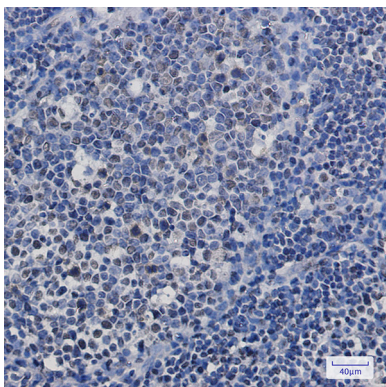
画像データ



TAF15 抗体を使用した、K562、ラット脳、C6、3T3 溶解物中の TAF15 のウエスタンブロット分析。



TAF15 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の TAF15 (緑) の免疫細胞化学分析



TAF15 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。